

Illustrated book
“Ehon hanakazura” (1765):
pictures, poems, proverbs

Anna Oskina

National Research University ‘Higher School of Economics’
Institute of Oriental Studies (Russian Academy of Sciences)

繪本花葛羅 (1765)



浪花禿帚子(?) 解説者
Naniwa Tokusoshi,
commentator

鈴木春信 (1725?-1779)
画家
Suzuki Harunobu, artist

The British Museum
www.britishmuseum.org

繪本花葛羅 序 (Preface)

思毎邪和奇能画一書其
全山半小所不既一様
者少是に在り書せよといふ拙
者やが才短乏に在りといふ長
者も目の散る傷にぬ
きぬし
酒心し
初巻
源舟老中子濟

序
支和歌も変向去道もく不正に
心を種とむるたうばや三白巻も
詩も思毎邪にやまき分千和奇
乃意味深長を去るが猶むい
ど唯童蒙に正し記道を志す
しめんといふ画を録す其小書
とやめ傍り流る書くといふ

絵本花葛羅











三十六歌仙 (XI c.) “Thirty-six Immortals of Poetry”

藤原公任(966-1041)編者
Fujiwara-no Kintō,
compiler



絵本花葛羅

草書体 (Cursive Script)

さ		し		す		せ		そ	
	左		之		春		勢		曾
	佐		志		須		世		楚

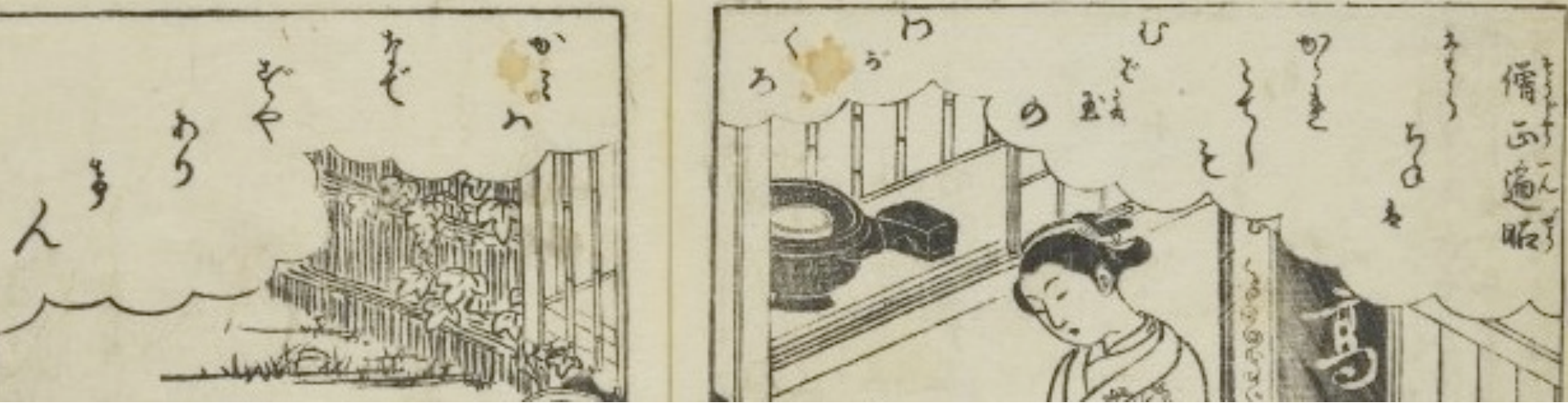
Picture



松葉のちりぬいふらう事かろりれるの松葉をさへおろしおろし世の
中何れも旧目みわくたうしてこの業くで洗ひむべし世の中
松葉して茶よといふたうみ石の上よこひ茶をを浸まるといふるり



備前通販



Poem

た
ら
ち
ぬ
は
か
か
れ
と
て
し
も
う
ば
た
ま
の
わ
が
く
ろ
か
み
を
な
で
ず
や
あ
り
け
む

僧正遍昭

Proverb

たとへに石の上に
三年居れば温まる
といふなり

たとへに石の上に三年居れば温まる
中何れも日月ふあらし
温あして居よといふたふた

たとへに石の上に三年居れば温まる
中何れも日月ふあらし
温あして居よといふたふた